学校番号	218

平成 31 年度　公民科

教科	公民	科目	政治経済	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	「最新　政治・経済　新訂版」　（実教出版）						
副教材等	自主作成授業プリント等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代社会の身近な事例をもとに政治や経済について学習し、基礎学力を身につけましょう。
・社会には多様な考え方があることに触れ、社会と自分との関係について理解し、社会でのあり方生き方について考えていきます。
・聴く・まとめる・伝えるという社会人として必要な能力を身につけていけるような取り組みを行います。

2　学習の到達目標

・社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探求するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
・国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な過大を把握し、説明するとともに、身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養う。
・よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	政治･経済に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに､国際社会に主体的に生き国家･社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとしている。	政治･経済の事象を深く考察し､その内容を理解するとともに､公正に判断して､その過程や結果を適切に表現している。	政治・経済に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取った図表などにわかりやすくまとめている。	政治・経済について基本的事柄をその要因とその後の影響について関連付けながら理解し、その知識を身につけている。
評価方法	ワークシート 観察等	定期考査 ワークシート 観察等	定期考査 ワークシート 観察等	定期考査 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	現代の政治	・民主政治の基本原理 ・日本国憲法 ・現代日本の内政・外政	○ ○ ○	 ○ ○	 ○	○ ○ ○	a:現代の政治制度の成り立ち、日本国憲法の示す原理について意欲的に追究している。 b:政治制度や日本の政治制度について、公正に判断し、その過程や結果を適切に表現している。 c:有用な情報の収集と選択を行い、わかりやすく表現している。 d:現在の政治制度や日本国憲法の示す原理、および現代日本の内政・外政について基礎的な知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 観察等
2	現代の経済	・現代経済のしくみ ・金融と財政 ・日本経済と福祉	○ ○ ○	○ ○	 ○ ○	○ ○ ○	a:現代経済のしくみや福祉に関する問題について意欲的に追究している。 b: 習得した知識や様々な資料を活用して、経済や福祉に関する問題について考察し、自己の意見や解釈を適切に表現することができている。 c:考察に資するため、必要な情報を自ら収集・選択すると共に、他者の意見を検討することができている。 d: 現代経済のしくみや福祉について基礎的な知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 観察等

3	現代の諸課題	・世界経済 ・環境問題 ・18 歳選挙	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○	a:現代の諸課題に関する問題について意欲的に追究している。 b: 習得した知識や様々な資料を活用して、政治・経済に関する問題について考察し、自己の意見や解釈を適切に表現することができている。 c:考察に資するため、必要な情報を自ら収集・選択すると共に、他者の意見を検討することができている。 d:現代の諸課題に関する諸問題ついて基礎的な知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 観察等

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。